

| | | | |
|-----|--------------------------------|----|-------|
| 学校名 | 南会津郡南会津町立田島第二小学校 | 校長 | 佐藤 淳一 |
| 住所 | 〒967-0001 福島県南会津郡南会津町長野字於三段340 | | |
| TEL | 0241-62-1004 | | |



田島第二小学校の教育目標

夢に向かって努力し、心豊かでたくましく
生きる子どもの育成

田島第二小学校は、雄大な那須連峰の裾野に位置する斎藤山の麓にあり、エゾハルゼミをはじめたくさんの動植物や実り豊かな田畑や果樹園に囲まれるなど自然豊かな環境にあります。

各学年1クラス、特別支援学級1クラスの合計7クラス、全校生108名で、「夢に向かって努力し、心豊かでたくましく生きる子どもの育成」を教育目標に掲げ毎日の教育活動に取り組んでいます。



<校舎全景>

親和的な学級（学習）集団づくり

本校では、「言語活動の充実した授業づくり」とその基盤となる「親和的な学級（学習）集団づくり」に力を入れて取り組んでいます。ここでは、「親和的な学級（学習）集団づくり」の取組を紹介します。

○ Q-Uアンケートの活用

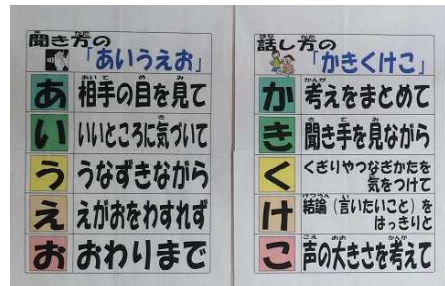
Q-Uアンケートの実施及びその活用方法について、県教育センターから指導主事を招き、各学級ごとに具体的に指導をいただいています。それをもとに、学級経営の方針を定め、個別面談を実施するなど、学級づくりを進めています。

○ 授業における「ルール」の確立

基本となるルールを全職員の話し合いで決め、そのルールをすべての授業に取り入れています。

○ 「リレーション」の確立

人間関係が固定化しがちな少人数の学級集団において、互いに構えのない本音の交流ができるように、班活動や係活動、学校行事などを通して子供同士のつながりを深めています。また、その充実にむけた研修も進めています。



<聞き方話し方のルール>

家庭と連携した言語活動の充実

「思考力・判断力・表現力等を育む」ためには、家庭の連携が重要であると考え、PTA活動として、言語活動の充実をねらった取組を実施しています。

○ 「ふれあい訓」づくりの推進（南会津教育事務所が推進している親子の家訓づくり）

郡連Pが親子のふれ合い活動として行った「我が家の『ふれあい訓』づくり」を積極的に進めるとともに、本校PTAが独自に「作品集」づくりや「ベストふれあい訓」選考などを行い、親子でのふれ合い活動・話し合い活動をさらに進めています。

○ 「生活ノート」の実施

親子のふれ合いや話し合いが日常的に行われ、言語活動が家庭でも深まることを願って、「生活ノート」を実施しています。一日の出来事や手伝い、読書等の記録などをきっかけに、親子での話し合いが日々行われています。

○ 「二小っ子学びの十か条」の制定

秋田県の「秋田わか杉っ子十か条」を参考に「二小っ子学びの十か条」を制定し保護者会等で繰り返し呼びかけています。

※ 今後も、教育目標が達成できるように、児童・保護者・地域・教職員が一体となって教育活動を進めていきます。

<二小っ子 学びの十か条>

